

4. 4 今後の取り組みについて

本学ではこれまで、学生にとって魅力ある就職先の開拓と地域が求める人材の養成というCOC+の課題に対して、「県内就職先の開拓」「ピア・キャリア・サポート」「観光・地域関連科目の提供」という3つの具体的な事業を展開することにより取り組んできた。「県内就職先の開拓」に関しては、奈良県下の自治体や企業をまわり、求められる地域人材についての情報を収集し、学生達にフィードバックすることや、学内での業界業種説明会の開催などにより、学生が県内企業を知るとともに、県内企業に対しても本学学生のことを知ってもらう機会を提供してきた。また首長とのランチミーティングや自治体見学ツアーの実施など、学生達が直に地域と接触し、地域人材として地域とかかわる実感が得られるように工夫をしてきた。

「ピア・キャリア・サポート」に関しては、奈良で働く社会人へのインタビューを学生達が直接に実施することで、奈良で働くことや奈良で生活することの魅力や課題について掘り下げる機会となってきた。これにより、就職活動に先だって学生達の県内就職に対する意識を高めることが可能となった。

「観光・地域関連科目の提供」では、奈良県内の企業・団体の職員と直接にやり取りするなかで、具体的なPBLの課題に取り組むことができた。この経験は、学生達に対してあらためて県内企業・団体の魅力を伝える効果をもたらしたとともに、地域の課題に取り組む地域人材としての能力を向上させてきた。

以上の成果を踏まえて、本学では今後とも本COC+事業の取り組み内容を継承していく。具体的には、キャリア教育を専門とする専任教員を新たに採用し、学生の就職支援を担当するキャリア・サポート室と連携しながら、以下のとおり、引き続き事業を継承し推進する。

- ① 学生の奈良県内就職率を向上させるべく、キャリア・サポート室とともに県内企業・自治体・諸団体との連携を図り、これまでの知見や関係性を活用して県内就職先の開拓を行い、県内就職を希望する学生を支援する。
- ② 県内インターンシップ先の新規開拓や調整、派遣前後の学生指導等をこれまで以上に入念に行い、また、ピア・キャリア・サポート活動の支援も継続することで、学生の県内就職の意識の向上を図る。
- ③ 県内就職率の向上やインターンシップ参加者数の増加及び内容の充実を図るために、キャリア教育科目の新設と体系化を推進する。